

よりそう



第214号

編集責任:三好

バジル収穫

遠野ビニールハウス
大船町助けいむか

農作物を製品化するとは

バジルは農作物である。それ栽培するために、堆肥、石灰がまず必要。^②もちろん耕運機と動力があるので燃料が必要である。^③防虫ネットを今日張った。

④ バジルソルトを作るには当然、塩が必要である。
⑤ バジルソースを作るには、他にも入る物を購入しないとイケない。製品を作るには、肥料・燃料・農業資材・原材料が必要である。私など素人は、つつい売り上げ高のみに目が行くが、製品化するまでの農業資材・原材料がいくらかかったかを計算しないと純益はどれだけあるかを正確に把握できない。今回のボランティア活動で知った事である。



行程1

30~40cmの高さまで成長したバジルの主茎を一つ一つ切り取り、下の葉に太陽光が当たるようにする。



行程2

ザルの上でバジルの裏と裏をやや強めの水流で洗う。



行程3

洗い終わったバジルの葉を1枚ずつ切り密詰す。



行程4

大船町へ移動して、乾燥機の金属皿にバジルの葉を広げておき、乾燥機の棚に置く。3時間のタイマーをかけた乾燥機、明日取り出しに行く。

ハウスの中は暑い!

35~40℃である。ビニールを一部開放してあるのに、やはりハウスである。とうらのボランティアからは「暑い!暑い!」と連発。特に陽が出ると、確かにグンッと気温が上昇する。

☆ スレボりに 団体さんが来られた。人事院から派遣された 中央省庁の新任のオカガ 7人来達。これから一週間単位で合計、グループ 7/2 まで来られるとのこと。ボランティアセンターも賑やかになりそうである。

☆ どうも弁当ばかり食べていると体調がもつである。やはり、時々はお金を払い、お弁当を買って食べようかな。一番いいのは、やはり自炊だと思ふ。

5/31(日)ボランティアミーティングはなし(団体さんが来られたが独自の日程で動かしのため)
5/31(日)活動 2人、宿泊 9人(個人ボランティア2人)

6/1 天気 晴時々曇り 気温 23/14℃ 降水確率 10%